

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年06月08日

計画の名称	土砂災害に関するソフト対策の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	群馬県													
計画の目標	土砂災害防止法に基づく基礎調査により土砂災害警戒区域等の指定および解除等を実施し、土砂災害対策を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		519	A	519	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	県内の区域指定の完了した8,967箇所について、5年間の事業実施期間に2回目調査を完了させる。 初回基礎調査の土砂災害警戒区域等について2回目調査を完了させる。	0箇所	5380箇所	8967箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	群馬県	直接	群馬県	基礎調査	-	利根川圏域	砂防基礎調査	利根川圏域						92	-		
	A08-002	総合治水	一般	群馬県	直接	群馬県	基礎調査	-	吾妻川圏域	砂防基礎調査	吾妻川圏域						153	-		
	A08-003	総合治水	一般	群馬県	直接	群馬県	基礎調査	-	烏川・神流川圏域	砂防基礎調査	烏川・神流川圏域						200	-		
	A08-004	総合治水	一般	群馬県	直接	群馬県	基礎調査	-	渡良瀬川圏域	砂防基礎調査	渡良瀬川圏域						74	-		
											小計						519			
											合計						519			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
県土整備部砂防課が担当となって事後評価を行う。	令和3年度
	公表の方法
	県のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定により、住民へ危険性の周知を図り、土砂災害から人命を守ることに寄与した。また、県民の防災意識が向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
目標の達成に向け、次期計画においても引き続き取組を進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	8967箇所
	最終実績値	8967箇所